



# 青き楓

島高だより  
平成25年10月号

(通巻第91号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

## 『生きる』

校長 北浦剛資



島高生の「S」は「Smile」のS。日々「生きる喜び」を全うしているだろうか。

### ■思いどおりにならないのが当たり前

突き抜けるような蒼天、透き通るように澄んだ空気。一年の中でも、実に爽やかな好季を迎えた。こんな秋の真ただ中であって、ひょっとしたら心沈む人がいるかもしれない。自分の進路が決まらない、成績が思うように伸びない、友人との仲がこじれてる、家族の中にすきま風が吹いている、自分の容姿にコンプレックスがある、片思いで胸が切ない……など、悩みはいろいろあれど、いくら頑張ってもどうしようもないことがある。経験の少ない若者は、理想を抱き、それが成就する姿を期待して、周りの困難な状況には気づかない。夢が崩れると、そこには挫折が待っている。青春の蹉跎のお決まりのパターンであるが、しかしそれらは、さまざまな人生経験を経た大人になって振り返ると、何でもないこと、取るに足りないことが多く、何で悩んでいたのかわからないようなことがよくある。所詮世の中、思い通りにいくはずがない。

### ■自分らしく生きること

表題は、昭和27年に公開された黒澤明監督作品のタイトルだ。志村喬演ずる市役所の市民課長は、定年を間近に控えたある日、胃癌で余命幾ばくもないことを知らされる。妻とは早く死に別れ、息子には冷たくされ、絶望と孤独に陥った彼は、街へさまよい飲みなれない酒を飲む。毎日書類の山を前に黙々と判子を押すだけの無気力な日々。ああ、自分の人生はいったい何だったのか？人生の最後にほんの少しでも市民の役に立つことをしようと考えた彼は、役所の上司らに粘り強く働きかけ、脅迫にも屈せず、ついに住民の要望だった公園を完成させた。雪の降る夜、その公園のブランコに揺られ「♪命短し～恋せよ乙女～」と楽しげに歌いながら息をひきとった。「生きる」とは不条理なこと、しかし「生きる」とは「自分らしさ」を輝かせること。

### 11月の主な行事予定

1日(金) 開校記念日 県総文祭(佐世保市) ハイレベル模試(1年) 中学校保護者入試説明会(本校)	15日(金) 島高青楓塾 (人生の達人セミナー)
2日(土) 大学別オープン模試(~3日)	16日(土) 大学別オープン模試(~18日)
5日(火) 授業公開(~6日) 中学校保護者入試説明会(国見)	18日(月) 学校評価締切(保護者分)
6日(水) 県高校駅伝大会 人権教育	19日(火) 体育部活動生支援学習会
9日(土) 進研センタープレ(~10日)	22日(金) 島P連秋季研修会(南風楼)
11日(月) あいさつ運動(~15日) 中学校保護者入試説明会(有家)	25日(月) 期末考査(2年 ~28日)
	29日(金) 期末考査(1年 ~12月4日)
	30日(土) 土曜講座(2年) 全統センタープレ (~12月1日)

## 3年生激励会

センター試験まであと100日を切りました。3年生は必死に受験勉強に励んでいます。推薦入試やAO入試で一足先に本番を迎える生徒もおり、それぞれが進路実現に向けた正念場を迎えています。そんな3年生の先輩たちを応援するため、激励会が行われました。1・2年生からはメッセージ入りの色紙が、PTAからはしおりと千羽鶴が手渡されました。

各クラスの決意表明

1組 全員第一志望校合格を目指して、クラス一丸となって頑張ります。

2組 「みんなで合格」をテーマとして一致団結で頑張ります。

3組 残り少ない日々を悔のない様に過ごし、必ず全員が夢叶えます！

4組 「逃げない・負けない・諦めない」全員合格！笑顔で卒業！

5組 最後まであきらめず、1日1日大切にして志望校合格を目指します！

6組 感謝の気持ちを忘れず、最後まで全員一丸となって頑張ります。

学年テーマ **克己**

しおり使ってます！

教室に掲示された、1・2年生からのメッセージ

感謝と決意を述べるクラスの代表者

北浦校長より

放課後残って勉強する3年生。仲間と一緒に、最後まで頑張ります！

甘えを断て



# 理科1年生 地学巡検

10月21日(月)

晴れやかな秋空の下、1年生理数科の生徒は、島原半島の地質的遺産を学習してきました。雲仙岳災害記念館の寺井先生から、地層の形成や構造、島原半島で起こった噴火災害の様子や歴史など、現地では学べないことをたくさん学びました。岩石採集では、珍しいオパール石を見つけた生徒が数名おり、とても喜んでいました。



旧大野木場小学校

ヒトは自然に勝てないと改めて思いました。



原城跡



早崎海岸

これからも自然を大切に、守って行かなければいけないと感じました。

ただ見るだけではなく、いろいろな視点から観察することで、そのときに起こった出来事や状況をつかめることを学びました。科学する眼を養うためにも、多くの視点で物事を見るようにしたいと思いました。



垂木台地

今の島原が、噴火によってできたことを知り、ヒトは自然により作られた地形の中で生活していることを実感しました。



龍石海岸



# PTA研修旅行

進路指導部 田中雄一郎

PTA進路対策委員会の活動の一環として、10月15日(火)にPTA会員24名・職員2名で熊本大学薬学部及び崇城大学を訪問しました。熊本大学薬学部では、本校61回生で薬学部大学院に在籍する本多裕亮さんに話を聞く機会を設けていただき、学生の生の声を聞くことができました。崇城大学では、学生が食べている学食体験や力を入れている英語学習センターの見学などをさせていただきました。

3年生の保護者の方からはもっと早くから参加していれば良かったという声もありました。



崇城大学にて



熊本大学で記念撮影

# 各種表彰

- 【陸上部】
  - 全九州高等学校新人陸上競技大会 女子やり投げ 第5位 中村文美
- 【弓道部】
  - 長崎県高等学校新人体育大会
    - 〈団体の部〉男子団体 準優勝
    - 〈個人の部〉第2位 伊福 和己
- 【剣道部】
  - 宮崎県武道館旗争奪高等学校剣道競技大会 女子の部 準優勝
  - 長崎県高等学校中地区新人大会剣道競技
    - 〈団体の部〉男子団体 優勝
    - 女子団体 優勝
    - 〈個人の部〉
      - [男子] 優勝 牧島 凜太郎
      - 第3位 松本 善矢
      - 黒川 大樹
      - [女子] 優勝 進藤 暖佳
      - 第3位 竹中 美帆

- 【文芸部】
  - 中地区高等学校演劇発表会 優秀賞 演目「Supernatural」
- 【県教育委員会より表彰状】
  - 全国高等学校総合体育大会 長崎県高校生活動推進委員会「生徒委員会」
  - 全国高等学校総合文化祭「生徒実行委員会」
- 【第3回校内読書感想文コンクール】
  - 最優秀賞 1年6組 早稲田真未
  - 優秀賞 2年2組 宮本 昂侍
  - 2年6組 相川 愛恵
  - 優良賞 2年3組 村里 祐介
  - 2年4組 渡邊 里佳
  - 1年4組 山本 藍



島高同窓会より盾を頂きました(写真)

保護者の皆様へお願い

## 携帯電話・スマートフォンの使い方に関心を!

携帯電話やスマートフォンの使い方について、ご家庭でルール作りや話し合いがもたれていませんか? 東京三鷹市の女子高生の事件を始め、携帯電話やスマートフォンの利用をきっかけにした事件・事故が激増しています。決して人ごとではありません!

お子さんは、ご飯の最中も携帯電話が気になるとか、勉強中も携帯電話が手放せないという「依存症」に陥っていませんか?

今月16日(水)のLHRで携帯電話やスマートフォンの使い方について、クラスで討議をしました。クラスによっては、21時以降の電源は切ろうとか、メールを送らないとか、お互いに負担にならないようなルール作りができたようです。ご家庭でもぜひ関心を持っていただき、ルール作りや話し合いをもたれてください。

「携帯電話は親子の断裂ツール」から「携帯電話は親子の会話の素ツール」になったらいいですね。

# PTA秋季研修会のご案内

11月23日(土)13:20からホテル南風楼において、平成25年度島原地区高等学校・特別支援学校PTA連合会秋季研修会が開催されます。南島原市教育委員会生涯学習課の林田充敏様の講演やパネルディスカッションなどが行われます。

詳細につきましては、10月11日にプリントを配付しておりますのでご確認ください。出欠票の締め切りは10月31日です。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。